

### 運営業務について

運営実績は下記のとおりで、廃棄物処理は順調に進んでおります。また、環境モニタリング結果より放射能管理値も問題有りません。

#### 1 運営実績

##### (1) 処理実績量 (令和2年1月末時点)

区分	重量 (t)
農林業系廃棄物	6,255
可燃性除染廃棄物	14,963
合計	21,218

##### (2) 焼却灰発生量 (令和2年1月末時点)

種別	袋数 (個)	重量 (t)	放射性物質濃度 (Bq/kg)
主灰 (地盤改良用収納容器)	313	491	4,000~16,000
主灰 (フレキシブルコンテナ)	3,195	3,211	2,800~25,000
飛灰 (フレキシブルコンテナ)	589	507	1,400~65,000
合計	4,097	4,209	

#### 2 環境モニタリング結果

##### (1) 放射性物質濃度測定結果

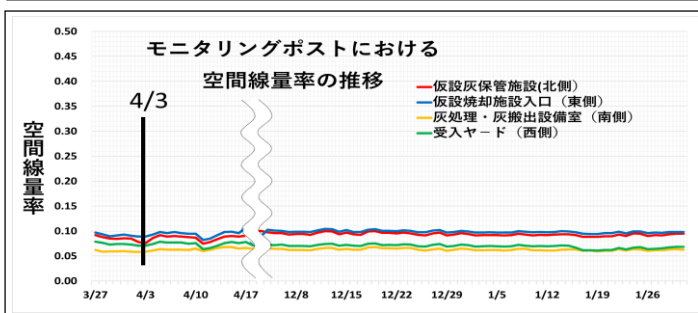
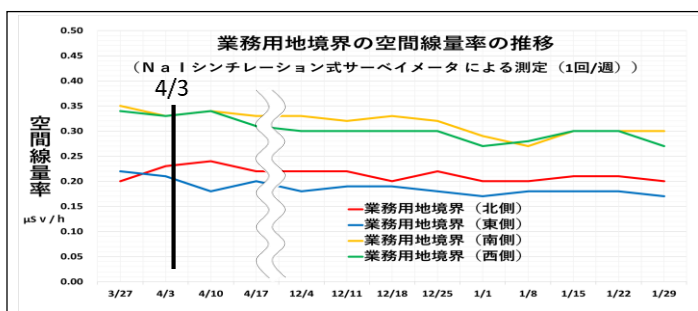
令和2年1月の測定結果は下表のとおりです。

測定項目		測定結果※1		単位
排ガス	煙突	<sup>134</sup> Cs	N.D.	Bq/m <sup>3</sup>
		<sup>137</sup> Cs	N.D.	
地下水	仮設灰保管施設上流	<sup>134</sup> Cs	N.D.	Bq/L
		<sup>137</sup> Cs	N.D.	
	仮設灰保管施設下流	<sup>134</sup> Cs	N.D.	
		<sup>137</sup> Cs	N.D.	
雨水	業務用地内雨水柵 1	<sup>134</sup> Cs	N.D.	Bq/L
		<sup>137</sup> Cs	N.D.	
	業務用地内雨水柵 2	<sup>134</sup> Cs	N.D.	
		<sup>137</sup> Cs	N.D.	
	雨水調整池	<sup>134</sup> Cs	N.D.	
		<sup>137</sup> Cs	N.D.	

※1 N.D.とは、検出下限値未満であることを示しています。今回の分析結果で検出限界値は、1.1~1.6Bqの範囲でした。

##### (2) 業務用地空間線量率測定結果

業務用地境界空間線量率及びモニタリングポスト空間線量率は施設稼働前(4/3以前)と同水準で推移しています。



#### 3 施設見学会実績

昨年11月から本年1月末までに10回開催し、137名の方に御見学いただきました。今後も引き続き、御申し込みを受付しておりますのでよろしくお願いいたします。

### 灰搬出について

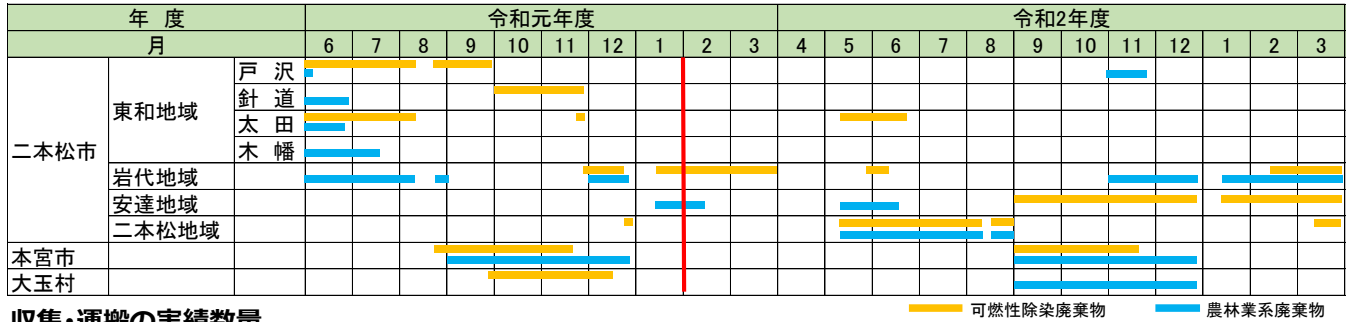
焼却灰(主灰・飛灰)の昨年10月29日から本年1月31日までの搬出実績は、下記のとおりです。なお、焼却灰は搬出先に合わせた容器(地盤改良用収納容器・フレキシブルコンテナ)に詰め込み搬出しています。

種別	袋数(個)	重量 (t)	搬出先
主灰 (地盤改良用収納容器)	292	458	特定廃棄物埋立処分施設
主灰 (フレキシブルコンテナ)	2,409	2,422	中間貯蔵施設
飛灰 (フレキシブルコンテナ)	525	451	中間貯蔵施設

# 収集・運搬について

東和地域の農林業系廃棄物は、台風被害により搬出不能な1箇所を除き終了しました。  
東和地域の可燃性除染廃棄物も台風被害により計画変更を行いました。令和2年6月下旬に終了予定です。

## 1 令和元年度から令和2年度までの収集・運搬実績及び運搬計画（案）



## 2 収集・運搬の実績数量

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	累計
稼働日数		16日	19日	16日	22日	17日	16日	16日	20日	20日	15日	177日
運搬量	農林業系廃棄物	389 t	656 t	452 t	1,199 t	821 t	364 t	491 t	478 t	973 t	433 t	6,255 t
	可燃性除染廃棄物	1,492 t	1,490 t	653 t	1,743 t	1,521 t	1,674 t	1,516 t	1,775 t	1,770 t	1,328 t	14,963 t
	合計	1,881 t	2,146 t	1,105 t	2,942 t	2,342 t	2,038 t	2,007 t	2,253 t	2,743 t	1,761 t	21,218 t
平均運搬車両台数		32台/日	34台/日	20台/日	37台/日	41台/日	42台/日	35台/日	33台/日	31台/日	30台/日	34台/日

※累計は小数点以下四捨五入の関係で、各月の合計と一致しません。

# 災害廃棄物処理について

台風19号により発生した災害廃棄物について、安達地方仮設焼却施設においても受入を行う予定です。  
現在、下記の内容にて計画検討しています。  
(このことによる、農林業系廃棄物及び可燃性除染廃棄物の処理に遅れは生じません。)

### 1 処理期間

- 災害廃棄物の受入は、4月初旬から行い、4月末には処理を完了させる予定です。

### 2 処理対象物

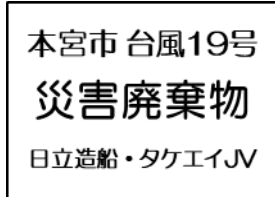
- 対象は、本宮市の「前田仮置場」に集積されている、約3,600m<sup>3</sup>（約900 t）の可燃性廃棄物です。

### 3 搬入ルート

- 災害廃棄物の搬入は、右図のルートを使用する予定です。
- 1日あたりの運搬台数は、平均40台を想定しており、運搬時間及び東和小学校下校時の安全対策は現在のルールのとおりです。

### 4 運搬車両及びステッカーの表示

- 車両は下写真の車両を使用し、下図のステッカーを表示します。



【施設見学の間い合わせは、安達地方広域行政組合までお願いいたします】

安達地方広域行政組合 電話 0243-22-1101(平日8:30~17:15)

【施設見学以外のご質問等は、こちらまでお願いいたします】

環境省コールセンター 電話 0120-869-444(平日9:30~18:15)